プレスリリース

メラノックステクノロジーズ

2013 年 6 月 5 日

メラノックステクノロジーズ社、アイピートロニクス社の買収に合意したことを発表

アイピートロニクスの高速アナログトランシーバテクノロジーによって
メラノックスの光インターコネクトソリューションポートフォリオが補完され
次世代エンドトゥエンド 100Gb/s インターコネクトソリューションが実現可能に

データセンターにおけるサーバやストレージシステム向けにエンドトゥエンドのインターコネクトソリューションを提供するトップベンダーであるメラノックステクノロジーズ社（Mellanox® Technologies, Ltd., NASDAQ: MLNX; TASE: MLNX）は、本日、デジタル通信用の光インターコネクトコンポーネントデザインをリードする非上場のトップベンダー、アイピートロニクス社（IPtronics A/S）を買収する意向であることを発表しました。今後、若干の調整の可能性がありますが、メラノックスとアイピートロニクスは、メラノックスが現金総額約 4,750 万米ドル（約 47.5 億円）でアイピートロニクスを買収することで基本合意に至っています。本取引の条件は、メラノックスおよびアイピートロニクス両社の取締役会によって全会一致で承認されました。

現在のところ、最終合意が必要となる条件があり、この取引は 2013 年後半に完了するものと予定されています。メラノックスは、現在のところ 2014 会計年度における非 GAAP ベースの利益が一株当たり約 0.01～0.03 米ドル増加すると見込んでいます。アイピートロニクスの製品は、メラノックスの最新ソリューションに組込まれています。アイピートロニクスを買収することによって、メラノックスは 100Gb/s を超える超高

速エンドトゥエンド光インターコネクトソリューションを提供する体制をさらに強化することが可能になります。アイピートロニクスの高速トランスミッタおよびレシーバを取得することで、メラノックスはコスト効率の高い高速ネットワークおよび次世代の光接続の実現に不可欠なテクノロジーポートフォリオを提供する体制をさらに強化し、データセンターのハイパフォーマンスコンピューティング、Web2.0、クラウド、データセンター、データベース、金融サービスならびにストレージなどの環境で利用されているアプリケーションの要求を満たすことが可能になります。

通信市場向けの光インターコネクトおよびアクティブカッパーインターコネクトソリューション提供に戦略的なフォーカスを続けてきたアイピートロニクスは、現在市場で提供されている他のソリューションには見られない省電力性、優れた機能セットおよび低コストを実現する Multichannel Vertical Cavity Surface-Emitting Laser（VCSEL: マルチチャンネル面発光型レーザー）ドライバ、Modulator Drivers（MD: モジュレータドライバ）および Transimpedance Amplifiers（TIA: トランスインピーダンスアンプ）を提供しています。今回の買収でメラノックスが取得することになるテクノロジーによって、光インタフェースと電気インタフェース間のギャップが解消され、システムプロバイダーは高速インタフェースおよびバックプレーンでカッパーケーブル接続を利用する場合の物理的な制約を克服することが可能となります。

メラノックスは、今回のアイピートロニクス社の買収提案によって同社の競争力がさらに高まるとともに、サーバおよびストレージシステム向けのハイパフォーマンスエンドトゥエンドインターコネクトソリューションのトップベンダーとしての地位をより一層確かなものにできるものと考えています。

メラノックスは、現在のアイピートロニクスの所在地（ロスキレ、デンマーク）にヨーロッパにおける初の R&D センターの設立を計画しているとともに、ヨーロッパにおけ

る顧客サポート体制のさらなる拡充を図る予定です。またメラノックスでは、顧客およびパートナーの利便性を確保するため、現在のところアイピートロニクス社の既存製品ラインを維持していく予定です。

“この度のアイピートロニクス社の買収により、メラノックスは先ごろ発表したコツラ社の買収を補完することが可能になります。アイピートロニクスのパラレル光インターコネクト IC によって、サーバおよびストレージ向けのトータルなエンドトゥエンドインターコネクトソリューションを提供するというメラノックスの戦略がさらに強固なものになります”と、メラノックステクノロジーズ社会長、社長兼最高経営責任者エヤル・ワルドマンは述べています。“私たちの日常生活に与える影響が近年大きくなっている Web2.0 およびクラウドアプリケーションにおいては、データの高速操作が非常に重要であり、その重要性は急速に高まっています。メラノックスのインターコネクトによって、サーバ間およびサーバとストレージ間のデータの超高速移動を可能にするスケーラブルなソリューションが提供され、そのようなアプリケーションの継続的な開発、利用および拡張展開が可能になります。この度の買収提案を通じてアイピートロニクス社の優れたテクノロジーの取得および開発チームの増強が実現されることにより、メラノックスはこれまでにない高効率および省電力を実現する 100Gb/s 以上の超高速インターコネクトソリューションをさらに低価格で提供できるようになると期待しています。当社はアイピートロニクス社の優れた人材を歓迎し、彼らがメラノックスの継続的な成長に大きく貢献してくれることを確信しています。”

“今回の買収はメラノックスおよびアイピートロニクス両社にとって大変重要な取引であり、より高速で効率良くデータを移動させるソリューションが求められているデータセンター向けインターコネクトのイノベーションを実現可能とするものです”と、アイピートロニクス社共同創設者兼 CEO ニールス・フィンセスは述べています。アイピートロ

ニクス社は、メラノックスチームの一員となって統合後のメラノックスのさらなる成長の促進に共同で取り組んでいくことを大変光栄に思っています。

今回の買収提案の完了には、管轄の当局の承認が必要となります。

関連情報

- Twitter、Facebook、Google+、YouTubeの各メディアでメラノックスの最新情報をご確認ください。
- メラノックスに関する情報交換スペース、メラノックスコミュニティにぜひご参加ください。

アイピートロニクス社について

アイピートロニクスは、パラレル光インターコネクト用の次世代集積回路を提供するファブレス半導体メーカーです。アイピートロニクスのシリコン製品により、コンピュータ、ストレージおよび通信などの業界向けに省電力、高効率、高バンド幅のモジュールを低価格で提供することが可能になります。アイピートロニクス社はデンマークのロスキレに構える本社を拠点として事業運営を行なっており、米国における事業はカリフォルニア州メンローパークのアイピートロニクス社（IPtronics, Inc.）が運営しています。

アイピートロニクス社に関する詳しい情報は、Web サイト www.IPtronics.com をご覧ください。

メラノックスについて

メラノックステクノロジーズ社は、サーバやストレージを対象に InfiniBand ならびに Ethernet のエンドトゥエンドインターコネクトソリューションを提供するリーディング

カンパニーです。メラノックス社の製品により、データセンターのパフォーマンスが最適化され、業界をリードするバンド幅、スケーラビリティ、低消費電力、高い対費用効率が可能になるとともに、複数のレガシーネットワークテクノロジーを将来性も考慮されたアーキテクチャに統合することも可能になります。メラノックス社は HPC、一般企業、メガウェアハウスデータセンター、クラウドコンピューティング、Internet、Web 2.0 といったさまざまな市場向けに革新的な製品、ソリューションを提供しています。

メラノックステクノロジーズは 1999 年に創設され、サニーベール（米国カリフォルニア州）、ヨクニアム（イスラエル）に本社を構えます。メラノックステクノロジーズに関する詳しい情報は、www.mellanox.co.jp または www.mellanox.com でご確認ください。

Safe Harbor Statement under the Private Securities Litigation Reform Act of 1995:

This document contains forward-looking statements within the meaning of Section 27A of the Securities Act of 1933, as amended, and Section 21E of the Securities Exchange Act of 1934. These forward-looking statements are based on our current expectations, estimates and projections about our industry and business, management's beliefs and certain assumptions made by us, all of which are subject to change.

Forward-looking statements can often be identified by words such as "projects," "anticipates," "expects," "intends," "plans," "predicts," "believes," "seeks," "estimates," "may," "will," "should," "would," "could," "potential," "continue," "ongoing," similar expressions and variations or negatives of these words. These forward-looking statements are not guarantees of future results and are subject to risks, uncertainties and assumptions that could cause our actual results to differ materially and adversely from those expressed in any forward-looking statement.

The following factors, among others, could cause actual results to differ materially from those described in the forward-looking statements: the challenges and costs of closing, integrating, restructuring and achieving anticipated annualized cost synergies; the ability to retain key employees; the impact of the transaction discussed herein on the Company's actual financial results; negative customer reaction to the proposed acquisition; market adoption of the combined company's solutions ; the continued growth in demand for high-performance, scientific, database, voice, video and cloud applications; the continued growth in demand for our products; the continued, increased demand for industry standards-based technology; our ability to react to trends and challenges in our business and the markets in which we operate; our ability to anticipate market needs or develop new or enhanced products to meet those needs; the adoption rate of our products; our ability to establish and maintain successful relationships with our OEM partners; our ability to effectively compete in our industry; fluctuations in demand; sales

cycles and prices for our products and services; our success converting design wins to revenue-generating product shipments; and, our ability to protect our intellectual property rights.

In addition, if IPtronics does not receive required regulatory approval or if the parties fail to satisfy other conditions to closing, the transaction may not be consummated and the anticipated benefits to Mellanox of the proposed acquisition would not be realized. In any forward-looking statement in which Mellanox expresses an expectation or belief as to future results, such expectation or belief is expressed in good faith and believed to have a reasonable basis, but there can be no assurance that the statement or expectation or belief will result or be achieved or accomplished.

Lastly and furthermore, current uncertainty in the global economic environment poses a risk to the overall economy as businesses may defer purchases in response to tighter credit conditions, changing overall demand for our products, and negative financial news. Consequently, our results could differ materially from our prior results due to these general economic and market conditions, political events and other risks and uncertainties described more fully in our documents filed with or furnished to the SEC.

More information about the risks, uncertainties and assumptions that may impact the transaction and the parties' businesses is set forth in Mellanox's Form 10-K filed with the SEC on February 25, 2013 and Form 10-Q filed with the SEC on May 3, 2013, including "Risk Factors". All forward-looking statements in this press release are based on information available to us as of the date hereof, and we assume no obligation to update these forward-looking statements to reflect actual results, changes in assumptions or changes in other factors affecting forward-looking information, except to the extent required by applicable laws. If we update one or more forward-looking statements, no inference should be drawn that we will make additional updates with respect to those or other forward-looking statements.

###

Mellanox, BridgeX, ConnectX, CORE-Direct, InfiniBridge, InfiniHost, InfiniScale, PhyX, SwitchX, Virtual Protocol Interconnect, Voltaire はメラノックステクノロジーズ社の登録商標です。Connect-IB, CoolBox, FabricIT, Mellanox Federal Systems, Mellanox Software Defined Storage, MetroX, MLNX-OS, ScalableHPC, Unbreakable-Link, UFM, Unified Fabric Manager はメラノックステクノロジーズ社の商標です。記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。